株式会社 千趣会　第65期 第2四半期決算説明会

2009年7月30日

株式会社千趣会

Copyright SENSHUKAI Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

1. 2009年度 第2四半期業績について

2. 第2四半期までの当初計画対比・トピックス

3. 中期経営計画進捗状況

4. 2009年度 通期連結業績予想

5. その他

株式会社千趣会
Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

1. 2009年度第2四半期連結業績について

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度 第2四半期連結決算のポイント

（単位：百万円）

● 売上高　763億円（△3.7%）

● 営業利益　△4.7億円（　－　）

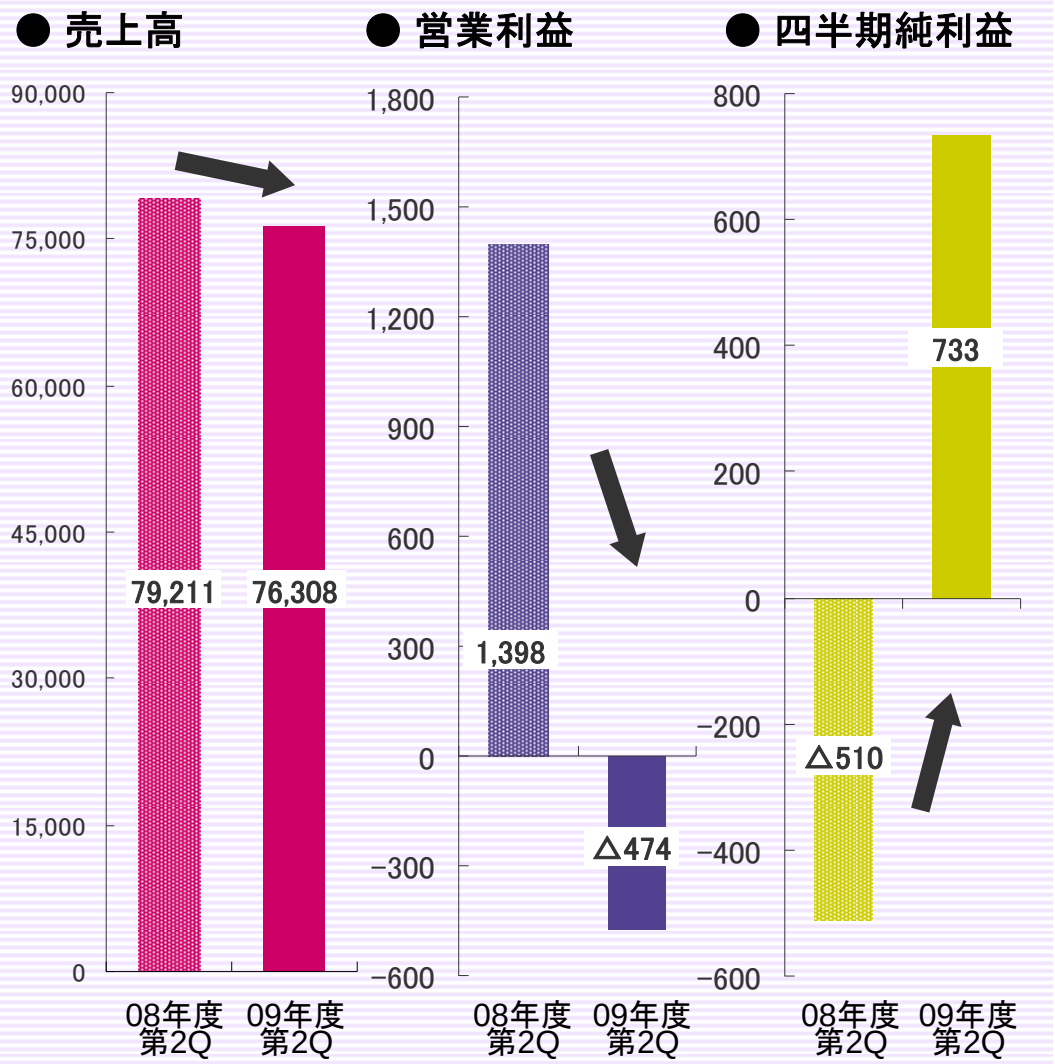
● 四半期純利益　7.3億円（　－　）

＊（　）は前期比増減（%）

■ 売上は消費低迷によりカタログ売上減少

■ 営業利益は売上の減少および棚卸資産評価損の増により減少

■ 四半期純利益は為替差益や複合金融商品評価益もありプラスに



株式会社千趣会
Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度 第2四半期連結決算損益（対前年）

（単位：百万円）

	2008年度 第2Q	売上比	2009年度 第2Q	売上比	差額	対前年 増減率
売上高	79,211	-	76,308	-	△2,903	△3.7%
売上原価	40,898	51.6%	40,510	53.1%	△388	△0.9%
売上総利益	38,312	48.4%	35,797	46.9%	△2,515	△6.6%
販管費	36,914	46.6%	36,272	47.5%	△642	△1.7%
営業利益	1,398	1.8%	△474	△0.6%	△1,872	―
経常利益	313	0.4%	1,064	1.4%	+751	239.7%
四半期純利益	△510	△0.6%	733	1.0%	+1,243	―

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

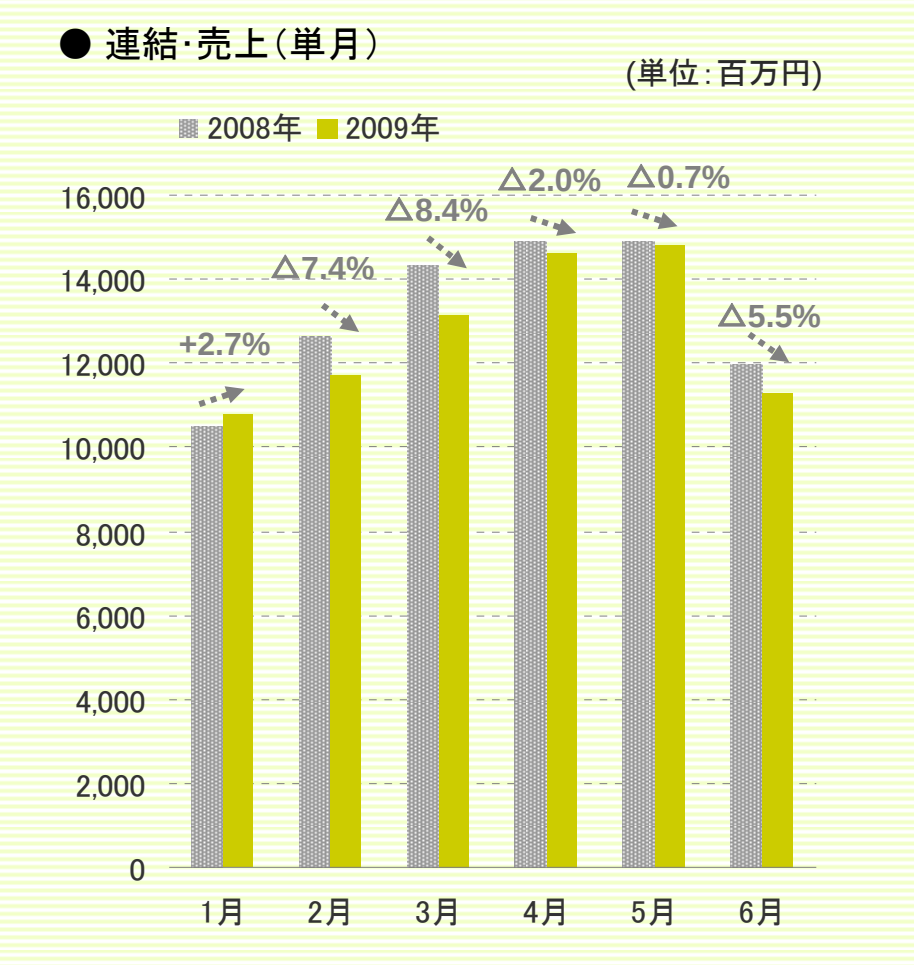
2009年度第2四半期連結貸借対照表（対前年末）

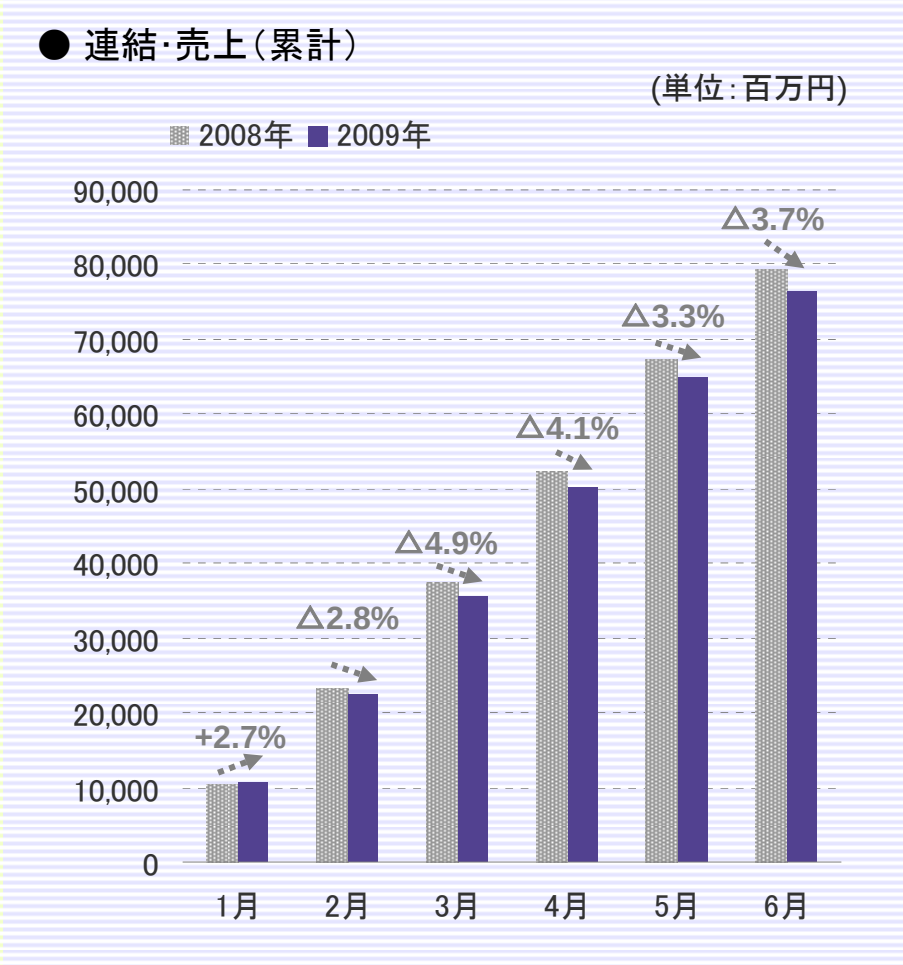
（単位：百万円）

科目	08/12末	09/6末	増減額	コメント
【資産の部】				
流動資産	49,998	45,710	△4,288	たな卸資産：在庫削減政策推進、 未収入金：売上減少に伴う減
固定資産	54,060	53,592	△468	投資その他の資産減少
資　産　合　計	104,059	99,302	△4,756	
【負債の部】				
流動負債	54,153	38,449	△15,703	為替予約：デリバティブ解約及び円安による減少、 短期借入金：長期借入金・社債へシフト
固定負債	5,631	14,666	+9,034	長期借入金・社債増加
負　債　合　計	59,784	53,115	△6,669	
【純資産の部】				
株主資本	54,830	55,142	+312	四半期純利益計上
評価・換算差額等	△10,584	△8,973	+1,611	繰延ヘッジ損益の影響
少数株主持分	29	17	△11	
純資産の部合計	44,274	46,186	+1,912	
負債・純資産合計	104,059	99,302	△4,756	

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

対前年上期売上高推移（月次・累計）



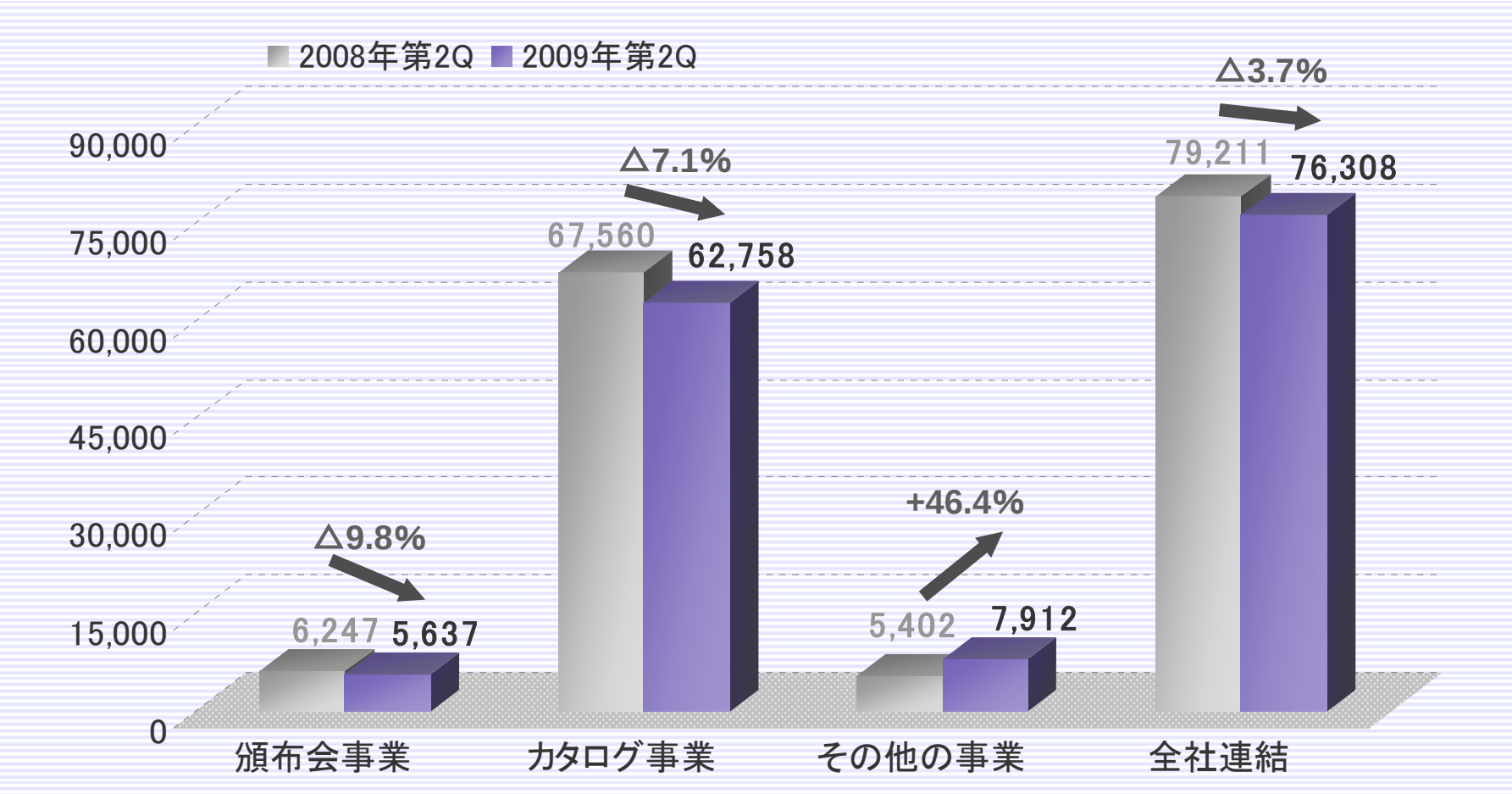


■1月は春夏物の出足が好調であったが、2月以降は買い控えなどもあり、売上は低迷した。

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度セグメント別売上高（対前年）

（単位：百万円）



■ その他の事業は、ディアーズ・ブレインの連結子会社化により増加

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

カタログ事業の現状

	08年第2Q	09年第2Q	差異	
売上 （百万円）	67,560	62,758	△4,801	受注単価減及び会員減
半期購入者数	282万人	260万人	△22万人	新規獲得会員減及び継続率のダウン
1件当たり 受注単価	12,989円	12,580円	△409円	ネット受注増により減
半期注文回数	2.0回	2.1回	+0.1回	注文回数は増加
カタログ部数 （万部）	5,210	5,054	△156	ネットへのシフトとカタログ配布の効率化により削減

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

頒布会事業の現状

頒布会事業の再構築

■ 職域設置BOX
（ちょこたべBOX）

・現在約20,000BOX
（約65%が頒布会未入会事業所）に対して、頒布会並びにカタログ入会活動を推進、現在約700件入会。

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

その他の事業の現状

（単位：百万円）

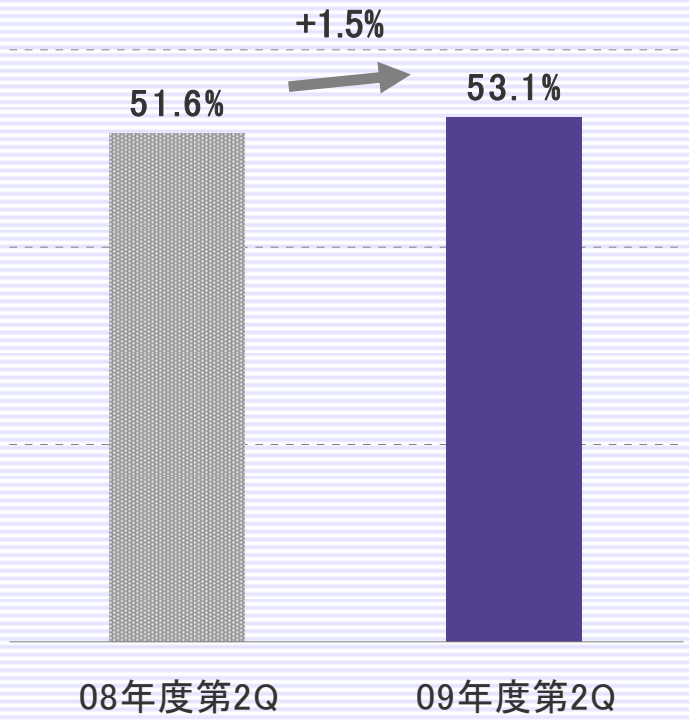
売上高	08年第2Q	09年第2Q	差異
法人	3,219	2,856	△363
店舗 （アウトレット除く）	288	416	+128
(株)ペットファースト	782	754	△27
(株)ディアーズ・ブレイン	—	3,275	+3,275
その他	1,112	607	△504
合計	5,402	7,911	+2,509

- 法人：サンプリング・ギフトカタログ減
- 店舗：「暮らす服」ショップ出店 （合計9店）
- (株)ディアーズ・ブレイン：08年下期より売上計上
- その他：(株)B・B・S売上減

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

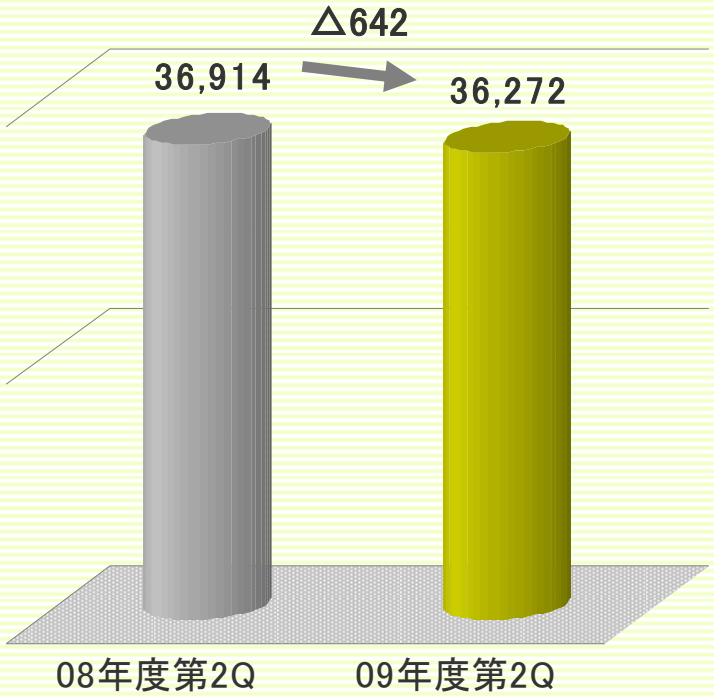
売上原価率及び販管費増減の状況

● 連結売上原価率



■ カタログ事業　評価損増
～対前年同期比約19億円増
・棚卸資産の評価方法の変更による増
・前期バーゲン残の在庫増による増

● 連結販売管理費　（単位：百万円）



■ 荷分れ率改善による荷造運賃減
■ 部数・頁数減少による印刷費減
■ 連結子会社増加による人件費増
■ 新システム・新本社・新店舗等による減価償却費増

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2. 第2四半期までの当初計画対比・トピックス

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

第2四半期までの計画対比（対当初計画）

（単位：百万円）

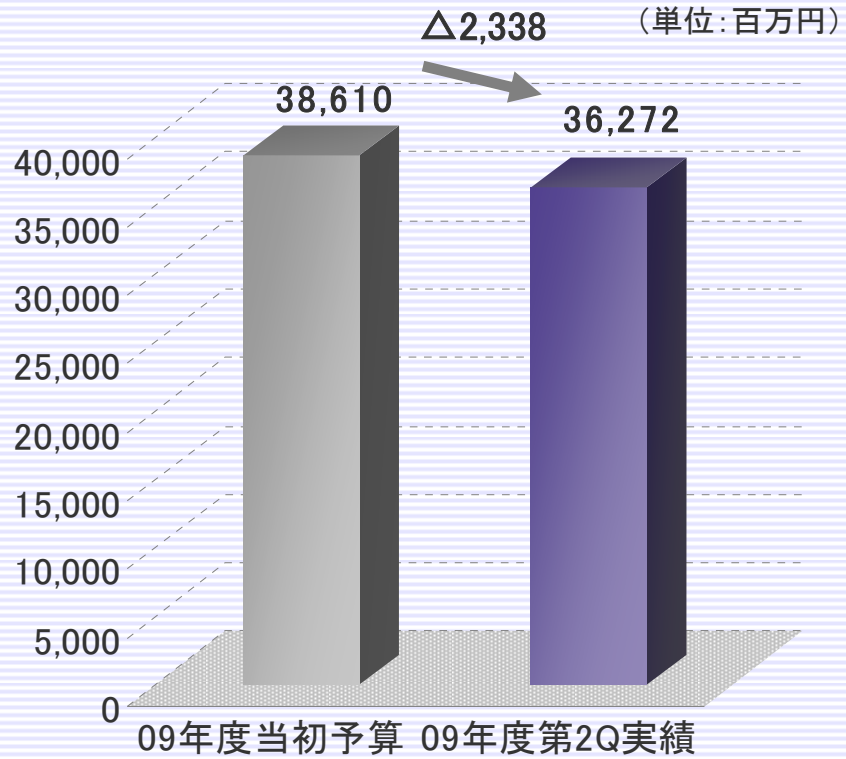
	2009年度 第2Q 当初	売上比	2009年度 第2Q 実績	売上比	差額	対当初 増減率
売上高	82,000	-	76,308	-	△5,692	△6.9%
売上原価	42,090	51.3%	40,510	53.1%	△1,580	△3.8%
売上総利益	39,910	48.7%	35,797	46.9%	△4,113	△10.3%
販管費	38,610	47.1%	36,272	47.5%	△2,338	△6.1%
営業利益	1,300	1.6%	△474	△0.6%	△1,774	―
経常利益	1,400	1.7%	1,064	1.4%	△336	△23.9%
四半期純利益	970	1.2%	733	1.0%	△237	△24.4%

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

売上原価率及び販管費増減の内訳（対当初計画）

● 原価率　・・・　カタログ、Web及びFaxのバーゲン売上増及び評価損増による売上原価率上昇

● 販管費



（単位：百万円）

荷造運賃	△688
販売促進費	△390
媒体関連費用	△290
人件費	△228
賃借料	△103
その他費用	△639
	△2,338

◆ 各費用削減

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度上期トピックス Ⅰ

中国での通販事業の展開について

中国通販事業を展開している
子会社「上海千趣商貿有限公司」が
1月17日にベルメゾンの「暮らす服」
ショップをオープン

7月10日に中国最大ショッピングサイト
「タオバオ（淘宝網）」に出店

- 取引高：1兆5,000億円
- 会員数：9,800万人

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度上期トピックスⅡ

エコポイント交換商品提供事業者に！

■ エコポイント交換先に決定

① ベルメゾンのお買い物券
② ベルメゾン全国グルメ便
③ ベルメゾンのエコ商品

株式会社K. Sense（ケイ･センス）設立

K.Sense　ケイ・センス

■ 角川グループ子会社（角川エス･エス･コミュニケーションズ）との合弁会社を設立

シニア向け月刊定期購読誌「毎日が発見」の会員(約11万人）を基盤にシニア向け通販事業や、シニア向けマーケティング事業を運営

～3年後に売上高50億円を目指す

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

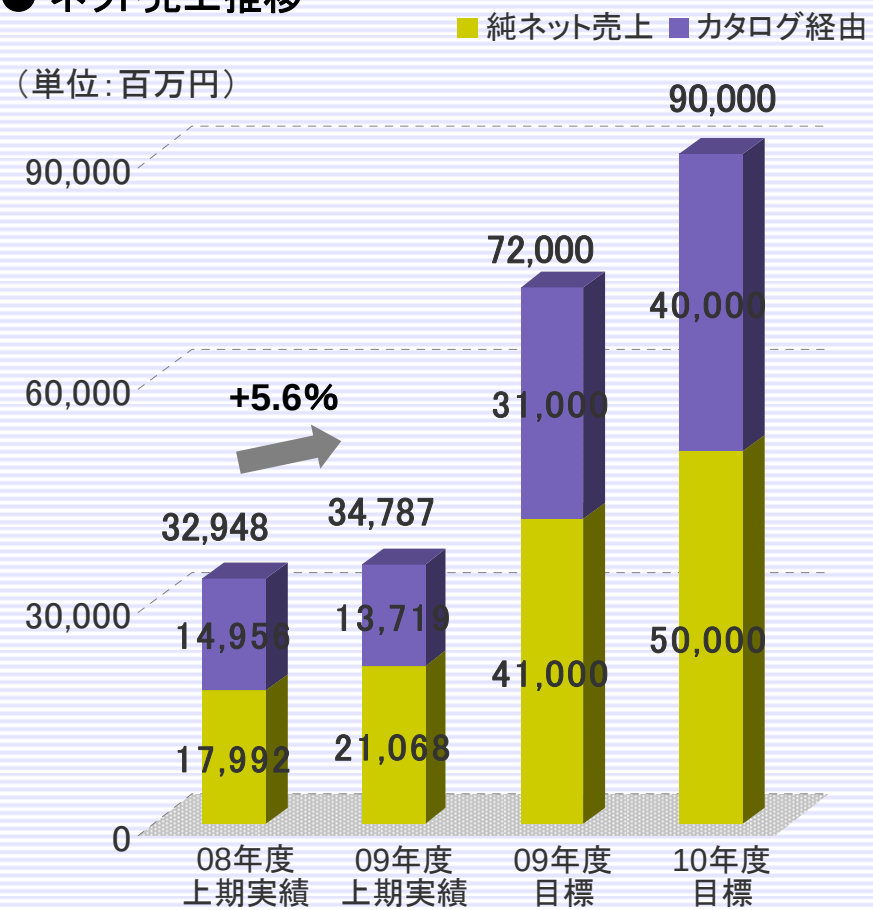
Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. 中期経営計画（2008年～2010年）進捗状況

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

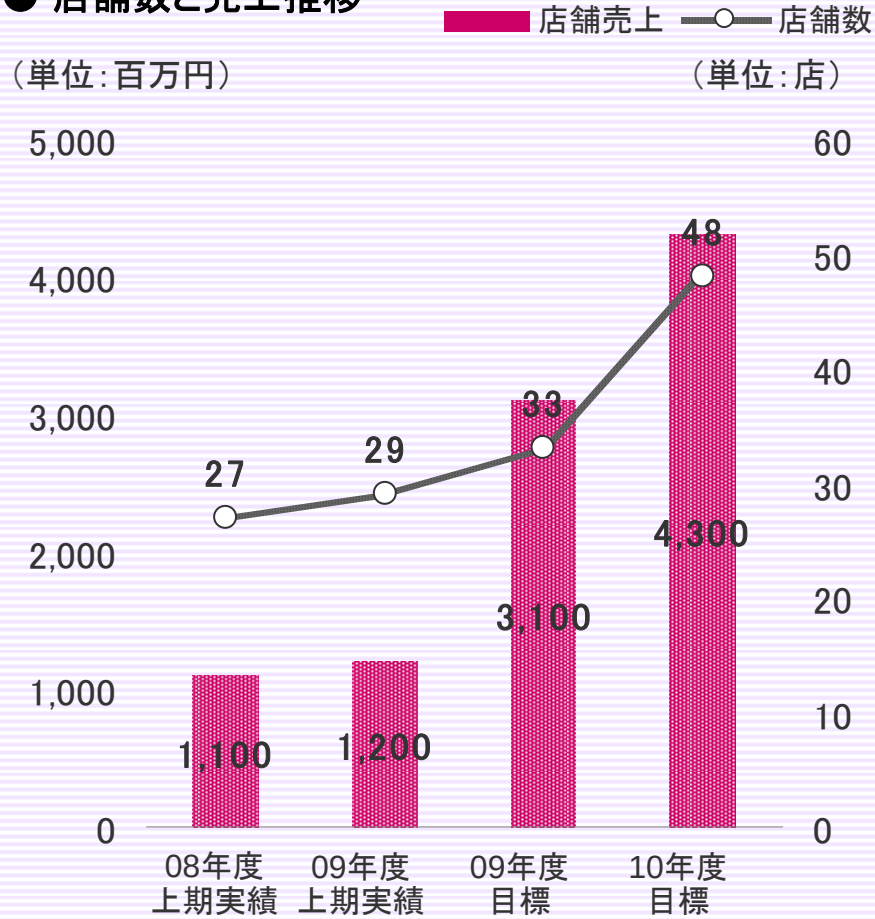
チャネルミックスの推進 （インターネット売上・店舗数と売上）

● ネット売上推移



＊カタログ経由：カタログを見てカタログ品番を入力することによる売上
＊純ネット売上：ネットを閲覧して商品をカートに入れることによる売上

● 店舗数と売上推移



＊「暮らす服」ショップ今年度も順次開店予定

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

SCM強化（各指標状況）

		08年度第2Q実績	改善度	09年度第2Q実績
物流変動費増減要因	即時供給率	77.7%	↗	85.9%
	荷分れ率	143.3%	↗	126.8%
売上原価率増減要因	輸入比率	71.3%	→	70.2%
	内直取比率	21.4%	→	19.4%
	在庫回転率	3.9回	↗	4.2回
	在庫金額	182億円	↗	160億円

好転

好転

※即時供給率：受注時に在庫があり、即時に出荷できる率
※荷分れ率：出荷件数÷受注件数
※直取：商社経由でない自社取引(SPA型)のこと
※在庫金額：カタログ商品の12ヶ月平均在庫金額

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

4. 2009年 通期連結実績予想

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度連結決算損益予想（対前年）

（単位：百万円）

	2008年度	売上比	2009年度	売上比	差額	対前年増減率
売上高	158,285	-	152,480	-	△5,805	△3.7%
売上原価	81,912	51.7%	79,201	51.9%	△2,711	△3.3%
売上総利益	76,373	48.3%	73,278	48.1%	△3,095	△4.1%
販管費	73,960	46.8%	72,178	47.3%	△1,782	△2.4%
営業利益	2,413	1.5%	1,100	0.7%	△1,313	△54.4%
経常利益	△4,553	△2.9%	2,100	1.4%	+6,653	―
当期純利益	△6,271	△4.0%	1,510	1.0%	+7,781	―

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度 今後に向けての重点取組

下期利益対策

■ カタログ部数削減

⇒1人当たり適正部数の配布

4,300⇒3,700　△600（万部）

■ 印刷用紙代減（対前年比9%減）

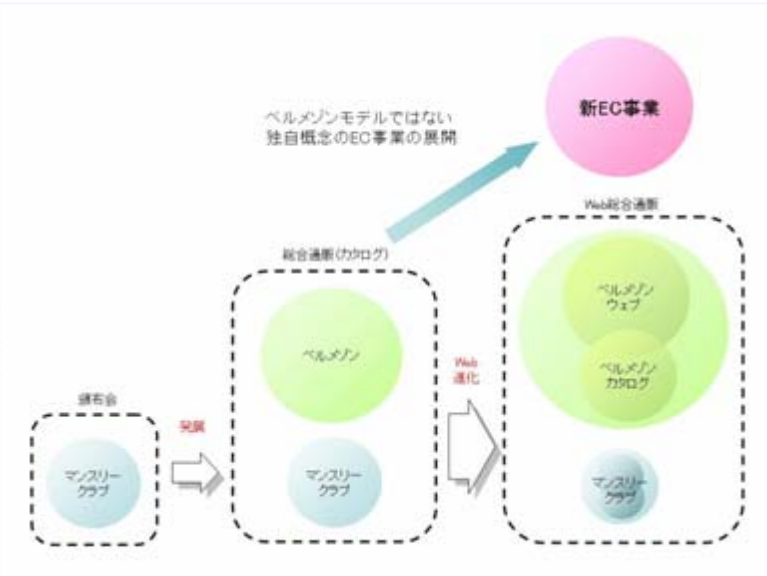
ベルメゾン事業再構築

■ カタログ事業の営業利益を改善！

⇒各機能を詳細に見直し利益体質に変換してゆく

・マーケティングやプロダクトマネジメントやSCMなどにおける変革のためのプロジェクトチームを編成し現在推進中

新EC事業



7月1日付けで新たにEC事業開発部を東京事業本部に新設

■ ベルメゾンとは違う独自の事業展開

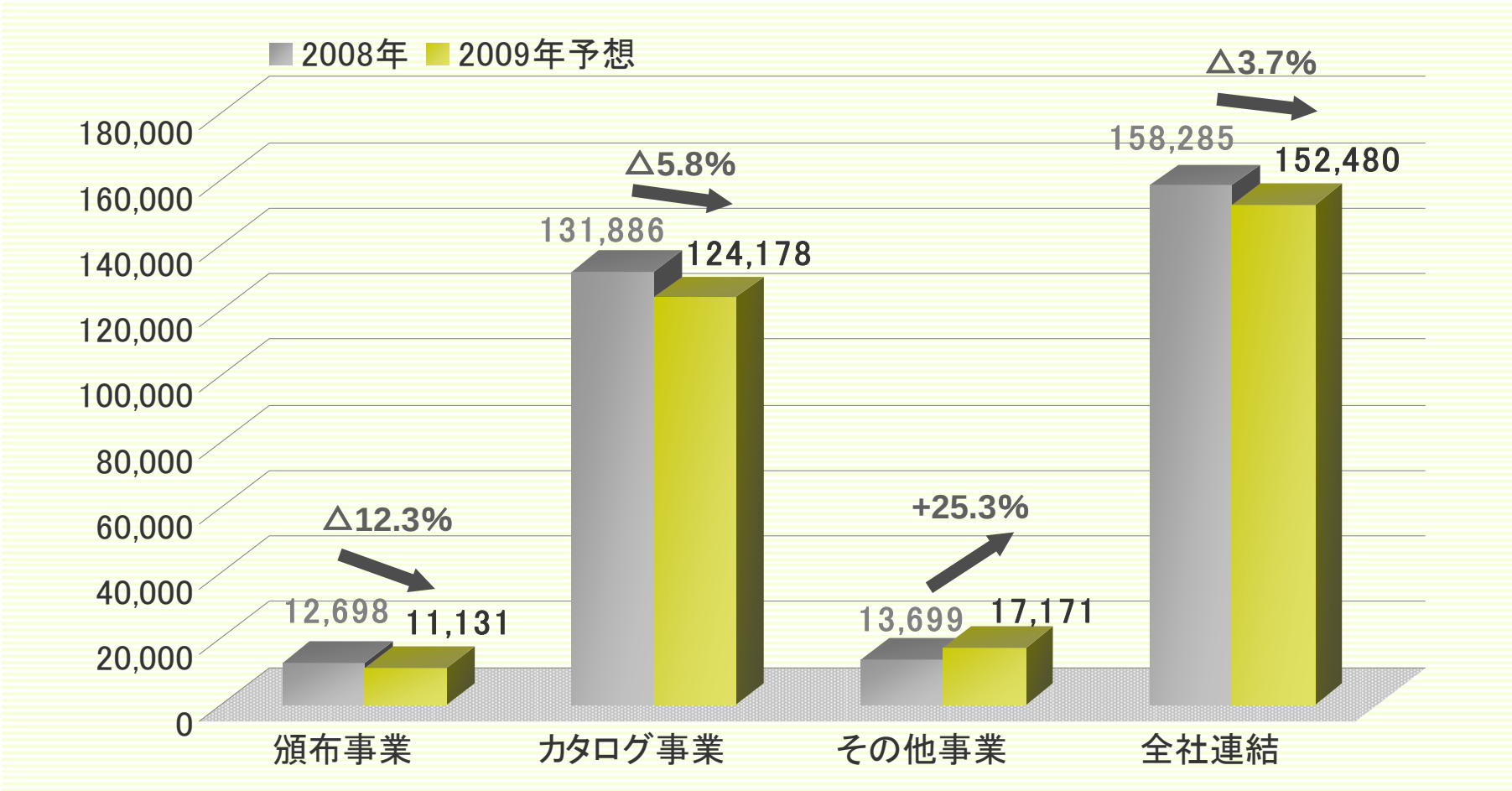
①価値を生み出せるビジネスモデル構築

②他社にない独自サービス提供

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

2009年度セグメント別売上予想（対前年）

（単位：百万円）



■ 頒布会事業及びカタログ事業は減少、その他の事業はディアーズ・ブレインにより増加。

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

5. その他

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.

配当・決算発表日程

- 株主の皆さまへの利益配分の方針として、当初の連結配当性向 30% を目標として継続的な利益還元に努めることを基本方針としており、当初の年間 1株当たり配当金につきましては 17 円とする予定でしたが、第 2 四半期及び通期の業績予想の修正内容及び今後の業績動向や当社の株主様への還元策としての配当政策を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ではございますが、1株当たり配当金を第 2 四半期末 6 円、期末 6 円の年間 12 円に減配させていただく予定です。
  これにより、年間連結配当性向は約 37%となる見込みであります。

- 2009年度決算発表予定

◆ 第3四半期決算発表	10月23日（金）
◆ 決算発表	2010年1月28日（木）
◆ 決算説明会	2010年1月29日（金）

※ 当決算説明会資料の記載内容のうち、将来予測表記は、現在入手可能な情報に基づいた将来予測表明です。これらの将来予測表記には、既知、未来のリスクや仮定などが含まれており、それらの可変要因やその他のリスク要因によって、実際の成果や業績などが、記載の予測とは大きく異なる可能性があります。

Copyright SENSHUKAI Co., Ltd. All Rights Reserved.